

令和5年度 第3回 高齢者支援部会・健康づくり支援部会 合同部会

議事録

日 時: 令和6年2月8日(木)

19時00分～19時20分

場 所: 帯広市役所10階 第6会議室

(会議次第)

1 開 会

2 議題

(1) 令和5年度第2回高齢者支援部会・健康づくり支援部会合同部会議事録の確認

(2) パブリックコメントの結果について

(3) 第九期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画〔計画案〕

(4) その他

3 閉会

(委員・専門委員)

● 出席(17名)

< 高齢者支援部会(8名) >

山並委員、山本委員、末永委員、下坪委員

畠山専門委員、川向専門委員、野尻専門委員、鈴木専門委員

< 健康づくり支援部会(9名) >

吉田委員、吉村委員、鳴海委員、久保委員、金須委員

川田専門委員、角谷専門委員、酒井専門委員、高玉専門委員

● 欠席(1名)

< 高齢者支援部会(1名) >

東専門委員

(事務局)

● 室長職(2名)

福祉支援室 櫻田室長、健康保険室 佐藤室長

● 介護高齢福祉課(4名)

野原主幹、高橋課長補佐、斉藤係長、山本主任補

● 地域福祉課(2名)

永田課長、藤本課長補佐

● 健康推進課(4名)

梶課長補佐、長谷川係長、吉田主査、横山主任

(議事録)

● 事務局

本日は皆様ご多忙の中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

ただいまから、帯広市健康生活支援審議会 第3回高齢者支援部会健康づくり支援部会合同部会を開催いたします。

本日は、委員及び専門委員の皆様18名中17名のご出席により、過半数のご出席をいただいておりますので、本合同部会は帯広市生活支援審議会条例施行規則第4条第1項の規定により、成立しておりますことをご報告させていただきます。

それでは次に、本日の資料を確認させていただきます。

事前に皆様に送付しております、

- ・第2回高齢者支援部会・健康づくり支援部会合同部会議事録(資料1)
- ・パブリックコメント意見募集の結果公表(案)(資料2)
- ・第九期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に係る主な修正箇所一覧(資料3)
- ・原案対最終案の比較(介護保険事業費)(資料4)
- ・原案対最終案の比較(介護保険料)(資料5)
- ・第九期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画〔計画案〕(資料6)

また、机上に配付しております、

- ・座席表

以上の資料につきまして、不足等ございましたらここでお申し付けください。よろしいでしょうか。

(各委員及び専門委員 不足等なし)

なお、本日の内容は2月14日の厚生委員会へ報告する案件となっております。

厚生委員会当日まで、情報は公表しないようご協力お願いいたします。

それでは、以後の進行は山並部会長にお願いいたします。

● 部会長

それでは、会議次第の「2 議題」に入らせていただきます。

初めに、(1)「令和5年度第2回高齢者支援部会・健康づくり支援部会合同部会議事録の確認」でございますが、資料1をご覧ください。

こちらの議事録につきましては、この場で皆様にご確認いただいた後、帯広市のホームページ上に公開する予定でございます。

議事録の内容について、皆様からご意見やご質問はございますか。

(各委員及び専門委員 意見等なし)

よろしいでしょうか。

それでは、ご承認いただけたということで、こちらの議事録を公開させていただきます。

次に、(2)「パブリックコメントの結果について」事務局より説明願います。

- 事務局

パブリックコメント意見募集の結果公表につきまして、資料2により説明させていただきます。

まず、パブリックコメントにつきましては、3人から4件の意見をいただきました。意見の取り扱いについては、参考が2件、その他が2件としております。

1番目については、認知症予防運動プログラム「コグニサイズ」を介護予防の中で継続的に実施してほしいのご意見、2番目については、障害者スポーツボッチャが介護予防のメニューとして広がってほしいというご意見となっており、コグニサイズについては既に一般介護予防事業での講師派遣を行っており、ボッチャについても既に活動支援者の派遣支援を行っていることから、「その他」として伺ったものです。

3番目と4番目については、介護職員の処遇改善や資格取得費用補助等、介護人材の確保に向けた市の支援に対するご意見となっており、市としても介護人材の確保に向けた支援策を検討し、取り組む考えであるほか、介護サービス事業者による人材確保や処遇改善、職場環境改善に対する取り組みが進むよう支援していく考えであるため、「参考」として伺ったものです。

事務局からの説明は以上となります。

- 部会長

ただいまの説明について、ご意見やご質問等はございますか。

(各委員及び専門委員 意見・質問等なし)

ご質問等なければ、次に、(3)「第九期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画〔計画案〕」について事務局より説明願います。

- 事務局

まず、資料3をご覧ください。第九期計画に係る主な修正箇所一覧となっております。

原案で記載漏れがあった内容の追加や数字の修正のほか、第7章の介護保険事業量の見込みについて、表を全て最終値に修正しました。計画本文の修正はないものです。

次に、資料4をご覧ください。介護保険事業費用の見込みについてです。

原案以降の動きとしまして、介護報酬全体の改定率、プラス1.59%が示されたことによる介護給付費への反映、財源等の精査を行いました。

介護保険事業にかかる費用は3年間合計で、518億9,760万8千円と見込んでおります。

原案では、基準月額保険料を6,731円と試算し、仮に市の介護給付費準備基金を全額繰り入れた場合は6,189円になるものと報告したところですが、計画案では、介護給付費準備基金を全額繰り入れることとし、最終的な基準月額保険料を6,270円としています。

次に、資料5をご覧ください。介護保険料の考え方についてです。

原案以降の動きとしまして、国は今後の介護給付費の増加を見据え、介護保険料の標準段階を9段階から13段階に多段階化し、標準乗率について現八期計画よりも低所得者層をさらに引き下げ、高所得者層を引き上げることで、低所得者の保険料上昇の抑制を図ることとしています。市においても現行の15段階から17段階へ見直しを行い、乗率についても第1段階から第3段階を引き下げ、13段階以上を引き上げております。

資料6につきましては、原案を修正した最終案となります。介護保険料については第7章に反映しております。

事務局からの説明は以上となります。

- 部会長

ただいまの説明について、ご意見やご質問等はございますか。

(各委員及び専門委員 意見・質問等なし)

ご質問等なければ、次に(3)「その他」について事務局より何かございますか。

- 事務局

こんばんは。市民福祉部福祉支援室長の櫻田と申します。

本日が最後の合同部会となりますことから、私から一言ご挨拶させていただきます。

皆様には、本日まで3回に渡りまして、第九期計画策定に係る審議をいただきました。

皆様からの課題に関するご意見、様々な視点からの議論を賜りまして、この計画案に至ったものでございます。心より感謝申し上げます。

この計画は、3か年単位となっておりまして、次は9巡目となります。介護保険制度の開始から数えますと、25年目に入ることとなります。

また、計画策定の都度、国にて制度改正等の議論が行われてきたところではありますが、次期計画においても、さまざまな課題や懸案等が控えている状況であります。

第九期計画では地域包括ケアシステムのさらなる深化といった変わらぬ理念のもと、4つの施策を柱に取り組みで参りたいと考えております。

皆様には今後も、計画の実施におきまして、ご理解ご協力いただきましたら幸いに存じます。

なお、本日も審議いただいた計画案につきましては、2月14日の厚生委員会へ報告し、計画の成案とした後、今月末から開会いたします市議会定例会の審議を経まして、3月末頃に皆様へ送付させていただきます。予定でございます。

これまで長期間にわたりまして、ご協力いただき誠にありがとうございました。

- 部会長

それでは、本日の議事は以上ですが、その他、皆様から何かございますか。

(各委員及び専門委員 連絡事項等なし)

- 部会長

それでは、以上で予定されていた議事はすべて終了いたしました。

本日の合同部会は、これにて閉会いたします。

皆様、大変お疲れ様でした。